



Established in 1992

みき事業所 だより

辰 新年号

No.28 2024年

新年の

ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。昨年5月にコロナが5類に変わって以降、感染の状況を見ながら人々は対面での交流や外出、旅行などの機会を増やしてきました。お互いの顔を目を合わせながら対話をするこの楽しさを私たちは再確認したのではないのでしょうか。

4年間のコロナ禍の中で起こった様々な出来事（マスクが足りない、

検査が受けられない、診察や入院ができないなど）を冷静に振り返り今後の教訓を引き出し新たな感染の脅威に備えたいものです。

みき診療所では超高齢化、人口減少や過疎化などからくる東讃ブロック全体の問題に組合員と一緒に取り組みます。具対的にはフレイル予防などの健康作り、様々な困りごとの相談にのれる居場所作り、そして最後まで住み慣れた家で安心して過ごせるよう在宅ケアをもっと広い地域に広げることなどに取り組みましよう。

生協みき診療所

所長 田中眞治

あけましておめでとうございます。昨年中も、皆様には、大変お世話になり、心よりお礼申し上げます。

昨年は、皆様と共に築いてきたゴミ問題について、全国学術交流会参加、石川県にて発表する機会を与えられました。全国の皆様方の交流は、とても励みになりました。私達は、あきらめない事の大切さを学びました。

今年も、皆様と力を合わせて沢山の笑顔に、なれましよう。笑う事を目標に（毎日）は喜劇です。クローズアップしたら悲劇です。byチャップリン

ヘルパーステーションみき

所長 寿田真佐代

昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。訪問看護ステーションみきは、利用者様の思いにそった支援を心がけています。がん終末期の痛みの緩和や看取り、高齢者終末期の看取りを多職種で連携して行っています。また、手配りや健康祭りなど組合員の皆様と一緒に活動をしています。

利用者様やご家族様に喜んでいただけるようスタッフ一同、力を合わせて頑張りますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

訪問看護ステーションみき

所長 山下光代

